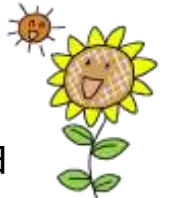




# 鳥栖中学校区 小中一貫だより

鳥栖中学校 鳥栖小学校 鳥栖北小学校

令和3年7月19日



盛夏の候、鳥栖中学校区の保護者の皆様には、各学校の教育にご理解・ご協力いただきありがとうございます。鳥栖中校区3校では、小中連携して、研究主題である「心豊かで、たくましく、自ら学ぶ“とすっ子”の育成」に取り組んで参ります。

鳥栖中校区では、小中一貫教育の推進のため、「学びづくり部」「生活づくり部」「仲間づくり部」「特別支援教育部」の4部会を組織し、それぞれの部会でテーマを掲げて研究に取り組んでいます。本号では4部会の今年度の取組内容についてお知らせいたします。

## 学びづくり部

本年度も学びづくり部の研究主題を『深い学びにつながる「話し合う活動」を取り入れた授業づくり』とし、小・中学校9年間を通して児童生徒が確かな学力を身に付けられるようにしていきます。本年度もコロナ禍ということで積極的に学校間の交流はできませんが、各学校では共通して次の事項に取り組んでいきます。

- ・学年部等の単位での授業研究  
学年部、専門教科部で「話し合う活動」を核として教材研究を行い、授業力向上を目指します。

### ・授業の相互参観

鳥栖中校区3校では、11月に当番校を決め相互に授業参観することで、小・中学校の発達段階での児童生徒理解を深めています。本年度の当番校は鳥栖小学校です。

- ・学力・学習状況調査を活用した児童生徒の実態把握

5月に実施しました全国の学力学習状況調査の結果を分析し、授業改善に生かします。更に12月実施予定の県の調査で学力や学習状況を見直し、PDCAサイクルを働かせ課題改善に取り組めます。



## 仲間づくり部

仲間づくり部では昨年に引き続き、『自他のよさを認め、伝え合う仲間づくり』を研究主題としています。児童生徒が義務教育の9年間をかけて、自己有用感に裏付けられた自己肯定感を高め、人間関係をよりよく形成していけるように、児童生徒の交流や児童・生徒の指導上の問題などについて、意見の交流を図っていきます。

各学校では、共通して次の事項に取り組んでいます。(本年度は、コロナ禍により、中止や検討中の取り組みがあります。)

- ・今ある学校行事や交流の場を生かしたよりよい仲間づくり
- ・児童・生徒会活動の交流に関する計画立案と実施
- ・構成的エンカウンターやソーシャルスキルトレーニングを取り入れた授業づくり

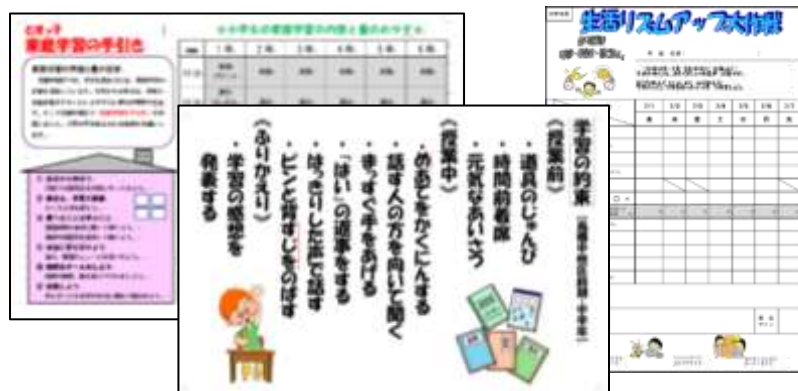
### 〈年間計画〉

- 7月 部活動見学(中止)
- 8月 いじめに関する生徒会及び児童会の意見交換会(8月31日)
- 9月 人権標語の各学校での掲示  
(人権標語づくりを各学校で取り組み、3校で共有します。)  
小中あいさつ運動(9月10日)

## 生活づくり部

去る6月10日、3校の生活づくり部長会において、今年度の取り組みについて話し合いました。これまでの鳥栖中校区一貫教育で培ってきた内容を改めて振り返り、コロナ禍の中でも児童生徒の健やかな育ちを願い、継続して取り組んだ方がよいことを洗い出し下記のように整理しました。

- 授業前、授業中、ふりかえりにおける「学習の約束」に統一して取り組むこと
- 「とすっ子家庭学習の手引き」をすべての家庭に配布し統一して取り組むこと
- 「ステップアップ学習態度週間」を学期始めに設定し、休業明けの生活リズムの定着を図ること
- 鳥栖中学校のテスト期間に合わせて小学校では「生活リズムアップ大作戦」週間を設定することにより、家庭と連携して家庭学習等を含めた家庭での過ごし方の安定や向上に取り組むこと



今年度も、地域や家庭の協力をいただきながら、子どもたちの9年間での確かな成長を願って取り組んでいきます。

## 特別支援教育部

特別支援教育部では、小中学校9年間を通して継続的かつ連続的な指導や支援ができるように取り組んでいます。今年度の取り組みを紹介します。

### 研究主題

「義務教育期の障害のある児童生徒の自立を目指した特別支援教育体制づくり」

#### (1) 小中連携体制の取り組み

- ①なかよし交流会の実施(小5・6年と中学生)
- ②鳥栖中学校への体験入学会、部活動体験(中止)
- ③特別支援学級在籍児童生徒の指導や支援についての情報交換
- ④特別支援教育に係る専門性と指導力向上
- ⑤鳥栖中学校での保護者向けの特別支援学級見学と相談会(小5)

#### (2) 小中一貫の取り組み

- ①個別の教育支援計画及び指導計画の作成・活用及び運営方法の共通化
- ②特別支援の指導・支援方法など専門性を高める共同研修の実施

今年度も、新型コロナウイルス感染症予防のため、一堂に会し親睦を深める行事をどうするかは未定ですが、児童生徒、保護者が安心して支援が受けられるように取り組んでいきます。